

## 校長室より

## □小さな積み重ねが主体性を育み、確かな道を拓きます

新たな年となりました。今年もよろしくお祈りします。

さて、大学入試センター試験が終わりました。本校通信制生徒も多く受験しました。これから、大学や専門学校等の受験、そして本校通信制の後期試験とテストが続きます。また就職試験を控えている方もいます。受験当日に「慌てる」ことのないよう行動予定を立てて早めに準備し、当日は時間の余裕を持って行動することです。平常心で受験することが、合格への第一歩です。皆さんの健闘をお祈りしています。

また、この時期は特に体調管理が大切です。インフルエンザが流行していますが、私は手洗い・うがいと人込みでのマスク着用、あとは「気合い」で予防に努めています。できる予防処置はやっておきましょう。

さて、これから面接試験を受ける方へ。面接試験では「なぜ当社を選ばれたのか」「なぜ〇〇学部の〇〇学科を志望されたのか」など、必ず「志望理由」が尋ねられます。明確に答えられるよう事前にきちんと考えておく必要があります。面接練習「あるある」なのですが、「一度言葉に詰まったら頭が真っ白になって、その先の答えが思い出せない」というケースが見受けられます。自分で練り上げた台本を一言一句きちんと覚えて伝えようとしているのです。そのような方には次のようにアドバイスしています。

「面接準備は、想定問答の丸覚えではなく、相手に伝えたいことを幾つかのキーワードとしてまとめ、その具体的なイメージ（情景）を持っておくことが大切。本番で伝えたい情景が浮かべば、答えることはできる。少々詰まっても気にせず、次に進むこと。流暢に答えられなくても問題はない。答えに詰まった時や言い間違えた時の対処が素晴らしければ、それもあなたの魅力として映るはず。困難な時にこそ前向きに対応しようとする姿に、人は信頼を寄せるはずです。」

また、高校生活のことを質問されることも多くあります。「通信制高校（課程）での学びはどうか」という質問に対して皆さんはどう答えますか。ある生徒さんが面接練習で次のように答えました（要約）。

「通信制はスクーリングへの出席、レポートの作成・提出も、自分自身に任されています。ですから、計画的に取り組まないと単位が取れません。アルバイトをやっていてしんどい時期がありましたが、生活を見直して両立できました。自分に甘いタイプでしたが、通信制で学んで成長できたと思います。」皆さんはこれをどう評価されますか。

実道高校は単位制高校なので、一年間受ける授業を「自分で決める」ことから始まります（受講登録）。そして仕事、アルバイト、家事、育児、介護、通院、練習、受験勉強等々、自分の状況を踏まえ、自分で計画を立てて、スクーリングに出席し、レポートを作成・提出します。自学自習が通信制の学びの基本であり、常に「主体性」が求められる学びです。

自分で決めたことをコツコツとやっていく作業は尊いものであり、自信と誇りを高めていく営みだと思っています。小さな積み重ねが主体性を育み、確かな道を拓きます。3月10日（日）、本校は第9回目の卒業式を迎えます。

## 編 | 集 | 後 | 記

後期試験も終わり、平成30年度もあとわずかです。いつもなら、31年度と続くところですが、来年度については、現時点で「2019年度」と表記しています。「新しい元号は何だろう」という興味とともに、期待も膨らみます。良き「時代」にするためにも「現在」を大切にしたいですね。